

## コンピュータ沖繩

コンピュータ沖繩は、自治体クラウドへの移行を見据え、インターネットイニシアティブ（IITJ）と連携し、県内自治体への提

案に力を注ぐ。名護宏雄社長は「自治体クラウドがいざ本格化して

織を刷新し、打って出る営業へ変化を図る。従来の行政営業部と

モデルへ変えていかなければならない」として、人材育成を進める

システム開発技術者が常駐。浦添市の基幹業務システムのサポート業務に携わってから約2

## IITJ 自治体クラウド提案に力と連携

から手を打っている。遅い」と狙いを語る。

場が充足しており頭打ち状態のため、効率化を推進する。

援員派遣は沖縄市、恩納村、嘉手納町、西原町、南風原町の5市町

蓄積した業務ノウハウを基に、自治体クラウドに参入したい考えだ。幅広いクラウドサービスを持つIITJと



名護 社長

14年4～7月期は前年同期比10%減で推移。一今後の先行きは

なく、技術やノウハウを提供できるビジネス

村にまで拡大。沖縄県浦添市にはI

の関拓を積極的に推進している。